

第34回

日本社会福祉士会全国大会 社会福祉士学会 青森大会



「共に生きる社会」をつくる社会福祉士
～じゃわめぐ未来へ「わ」と「な」をつなぐ～



十二湖 青池(深浦町)



鶴の舞橋(鶴田町)



弘前城(弘前市)



蕪島(八戸市)



青森ねぶた祭(青森市)



青函連絡船(青森市)



弘前市りんご公園(弘前市)



恐山(むつ市)



奥入瀬溪流(十和田市)

会期

2026(令和8)年7月4日(土)・5日(日)

会場

リンクステーションホール青森(青森市堤町1-4-1)
ホテル青森(青森市堤町1-1-23)



主催

公益社団法人 日本社会福祉士会・公益社団法人 青森県社会福祉士会

青の煌めきあおり国スポ・障スポ公式マスコット
「アップリート君」

大会趣旨

世界では分断と争いの危機が高まる一方で、国内では、人口減少に伴う地域社会の維持が課題となっています。人々の生活課題が複合化し、孤立・孤独化等の問題が大きくなり上げられています。

このような社会情勢の中、「人々の生活と権利の擁護及び社会福祉の増進」を使命とする私たち社会福祉士には、地域共生社会の実現に向け、その専門性を発揮し、役割を果たすことが求められています。

本大会では、社会福祉士が、多様な主体との「わ（私）」と「な（あなた）」のつながりの力で、すべての人々が役割を持ち、支えあいながら明るく暮らす地域共生社会を創造する方策を、共に考えます。

日々の業務に奔走する社会福祉士が集い、熱き「思い」を、生命力あふれる縄文の地で炎高く燃やし尽くしましょう。

大会プログラム

1日目 2026年7月4日（土）

09:30～12:00	全国大会プレ企画
12:30～13:00	開会式
13:00～13:45 〈行政講演〉	「社会福祉士への期待（仮題）」 講師：厚生労働省 社会・援護局
13:45～15:15 〈基調講演〉	「共に生きる社会」をつくる社会福祉士への期待 ～住民・当事者協働の包摂（インクルーシブ）社会づくり：人口減少地域の課題解決のために～ 講 師：大島 巖 氏（東北福祉大学副学長 日本ソーシャルワーク学会副会長）
15:15～15:30	休 憩
15:30～17:00 〈シンポジウム〉	人口減少地域で考える誰も取り残さない未来の実現 ～住民、多職種で作る「じゃわめぐ未来」とけっばる社会福祉士～ ○シンポジスト 田中 利明 氏（社会福祉法人 蓬田村社会福祉協議会事務局長） 小林 大真 氏（社会福祉法人 千年会理事長 障害者支援施設千年園園長） 鹿内 葵 氏（一般社団法人 みらいねっと弘前代表理事） 納谷 むつみ 氏（公益社団法人 青森県社会福祉士会 会長） ○コーディネーター 工藤 英明 氏（青森県立保健大学 健康科学部 社会福祉学科 教授） ○助言者 大島 巖 氏
17:00～17:10	翌日のインフォメーション 1日目終了
18:00～20:00	懇親会

青森大会
特設サイトはこちら！

2日目 2026年7月5日（日）

09:30～12:30	社会福祉士学会（分科会・青森特別分科会・ポスター発表）
12:30～13:30	休 憩
13:30～15:00 〈記念講演〉	「ねぶたに込める共生のこころ ～地域の力が生み出す光～」（仮題） 講 師：竹浪 比呂央 氏（ねぶた作家 竹浪比呂央ねぶた研究所 主宰）
15:00～15:20	閉会式・次期開催県引継ぎ式



※プログラムは変更となる場合があります。